

平成29年
10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(岡山県第4区)

岡山県選挙
管理委員会

希望の党

守るべきものはしっかり守る。変えるべきものは大胆に変える。

日本に希望を。 希望の公約

希望のゼロ作戦。

- 公約01 消費税増税凍結** 景気回復を確実にするため、2年後の消費税増税を凍結します。
- 公約02 議員定数・議員報酬の削減** 国会議員みずから身を切る改革を断行し、「しがらみ政治」から脱却します。
- 公約03 ポスト・アベノミクスの経済政策** 徹底した規制改革と特区を最大活用し、民間の活力を生かした経済活性化を図ります。
- 公約04 雇用・教育・福祉の充実** 正社員で働ける、結婚できる、子どもを育てられる社会。そこに少子化問題解決の力があります。
- 公約05 憲法改正** 憲法9条をふくめ憲法改正論議をすすめます。国民の知る権利、地方自治の分権を明記します。

- ゼロ01 戦死者ゼロ** 安倍・トランプ発の北朝鮮暴発を防ぐ。PKO日報隠しを止め自衛隊員の命を守る。
- ゼロ02 原発ゼロ** 「2030年までに原発ゼロ」を目指します。徹底した省エネで、エコ社会に変えていきます。
- ゼロ03 隠ぺいゼロ** 学校法人問題など公文書管理法を改正し国民への情報公開を徹底します。
- ゼロ04 落伍者ゼロ** 教育無償化、保育、介護、医療、障がいのサービス負担上限制度でセーフティネットを整備。
- ゼロ05 強行採決ゼロ** 安保安法、年金カット法案、共謀罪法案など議論を尽くさない強行採決に歯止めを。



ゆのき 袖木みちよし

希望の党公認

袖木みちよし プロフィール

両親は看護師と介護士。大学時代はアルバイトしながら学費・生活費を捻出。5年間会社勤務後、『政権交代のある政治』を目指して、「お金・組織・七光り」なして地道な草の根活動。4期13年間に国会質問通算181回、国会質問ランキング最上ランクの3ツ星議員の常連。地元の小学校1年生の娘、3才の息子のイクメンパパ。弟は現役の自衛官、妹は小学校教員(倉敷市内でも勤務)。祖母は早稲小元教員。

趣味 スポーツ全般(テニス、野球) 音楽(聴くのと、ギター演奏)

人づくり革命
自民党
www.jimin.jp

橋本がくのチャレンジ ~この国を、守り抜く。~

みんなで支えあう社会保障・人づくりへのチャレンジ。前進!

- 住み慣れた地域でその人らしい老後を過ごすことができる地域包括ケアの実現
- データヘルスにもとづく予防医療への転換
- それぞれの職種が専門性を生かしながら連携して取り組む、チーム医療の推進
- 「子育て安心プラン」前倒しによる待機児童の解消
- 子どもたちの教育に更なる投資と改革を行う人づくり革命
- 消費税の2%増分などを含む財源確保を議論

誰もが住みよい国土・地域・仕事づくりへのチャレンジ。前進!

- 育児や介護、病気など様々な事情と仕事とが両立できる働き方改革の推進
- 中小企業・小規模事業者の「稼ぐ力」を応援する生産性革命
- 水島港の航路浚渫など、地域の産業を支えるインフラの整備
- 国道2号線高梁川橋梁拡幅、倉敷駅連続立体交差等、中核都市にふさわしい倉敷・早島の機能充実
- 高梁川流域自治体連携などの自治体連携による地域活性化の支援
- 東京一極集中を是正する「まち・ひと・しごと」地方創生の継続
- 高梁川・小田川合流点や倉敷川・六間川の改修促進、高潮対策など、防災・減災の一層の取り組み

切実な事情を抱えた方々に温かい社会づくりへのチャレンジ。前進!

- 縦割りを排した包括的な福祉支援を行う、地域共生社会の実現
- 多様な性的指向・性同一性に関する理解の増進
- 妊娠から子育てまで一貫した支援を行う日本型ネウボラの拡大
- 死因究明体制の強化とAi(死亡画像診断)の推進
- 自殺対策のさらなる推進

子どもや孫に誇れる日本を残すチャレンジ。前進!

- 自衛隊の明記、参議院の在り方、緊急事態条項など、国民的議論に基づく憲法改正
- 北朝鮮核・ミサイル問題、そして拉致問題の外交による解決取り組み
- 地球儀を俯瞰する外交のさらなる展開
- ムダ撲滅のたゆまぬ実施

日本の明日のために、子どもたちの未来のために、あなたのお力を貸してください。

橋本岳



自民党公認

橋本がく

橋本がくプロフィール

昭和49年2月5日生まれ
平成4年 関西学院岡山高等学校 卒業
平成10年 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 修士
平成10年 株式会社三菱総合研究所 入社
平成17年 衆議院議員 当選(一期目)
平成24年 衆議院議員 当選(二期目)
平成26年 厚生労働大臣政務官就任
平成26年 衆議院議員 当選(三期目)
平成27年 自由民主党 外交部会長 就任
平成28年 厚生労働副大臣 就任

現職
自由民主党 政務調査会
厚生労働部会長(平成29年8月22日~現在)
自由民主党
岡山県連会長(平成27年6月7日~現在)
自由民主党
岡山県第四選挙区支部 支部長

市民と野党の
共闘の力で

安倍政治に退場の審判を

力をあわせて新しい政治をつくらう
ブレずに市民と野党の共闘を貫く党
代表は **日本共産党** とお書きください

北朝鮮問題は対話による平和的解決を
当事者も意図しない軍事的衝突をどう回避するか——「軍事一本やりは最も危険です。」「対話反対」の安倍政権では、危険がエスカレートするばかりです。

戦争する国づくりへの安倍改憲ストップ
憲法9条守り、平和な日本に
安倍首相の改憲の狙いは、海外での無制限の武力行使に道を開くことです。安民法制は廃止します。
安民法制を容認し、改憲を推進する党に未来を託すわけにはいきません。

くらし応援へ 4つのチェンジ 1%の富裕層でなく、99%の国民のために

- 1 財源 増税するなら、富裕層、大企業から**
所得税は、所得が1億円を超えると負担率は下がり、法人税も、実質負担率が中小企業は19%前後なのに、大企業は12%と不平等。「能力に応じた応分の負担」の税制改革を。
- 2 予算 社会保障、教育、子育てを最優先に**
◇国保料(税)の値下げ。◇介護保険料・利用料の軽減、介護施設の増設。◇教育の無償化。◇認可保育園の増設など、保育園待機児の解消。◇最低保障年金制度をつくる。
- 3 働き方 8時間働けば、普通に暮らせる社会へ**
◇長時間労働をなくし、安定した雇用の創出。◇ブラック企業、ブラックバイトをなくす。◇雇用のルールを強化し、非正規から正規へ。
- 4 地域経済 中小企業・農業応援、地方の再生**

略歴

1955生まれ。愛知大学II部法経学部経済学科卒。倉敷医療生協に入職。倉敷医療生協労働組合中央執行委員、県議会議員倉敷議長などを歴任。現在：党倉敷地区委員、4区国政対策委員長。



あき 平林明成

日本共産党

安倍政権の「加計・森友」疑惑隠しなど国政の私物化は許せません。安民法制と共謀罪の強行など憲法破壊、年金引き下げなどから破壊。国民の民意に背く安倍政権の暴走をこれ以上、続けさせるわけにはいきません。今度の総選挙は、安倍政権を退陣させる絶好のチャンスです。「市民と野党の共闘」こそ、未来を切り開く道です。日本共産党は、市民と野党の共闘にブレずに頑張っている党です。「政治を変えたい」この思いを日本共産党と私、平林明成に託してください。

この一票私にできる国づくり

平成29年10月22日(日)

衆議院小選挙区選出議員選挙投票日
衆議院比例代表選出議員選挙投票日

最高裁判所裁判官国民審査

—— 投票方法 ——

- 小選挙区選挙 …………… 候補者名を記入
(ピンク色の投票用紙)
- 比例代表選挙 …………… 政党等の名称を記入
(あさぎ色の投票用紙)
- 国民審査 …………… 罷免を可とする裁判官の
氏名の上の欄に×を記入
(うぐいす色の投票用紙)

—— 投票時間 ——

午前7時から午後8時まで

(ただし、一部の地域で、この時間と異なる場合
もありますので、入場券でお確かめください。)

投票日に予定がある方は、

10月11日(水)から10月21日(土)までの間、
期日前投票ができます。

岡山県選挙管理委員会